

2019 年度 環境経営レポート

(対象期間 2020 年3月1日～ 2020 年5月31日)



有限会社 荒木電工

発行日： 2020年6月12日

< 目 次 >	1
1. 経営方針、環境経営方針	2～3
2. 会社情報	4
3. 許可、届出関係	5
4. 事業内容の紹介	6
5. 組織図	7
6. 環境経営目標及びその実績	8
7. 太陽光発電の実績	8
8. 環境経営計画、取組結果とその評価	9
9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	10
10. 代表者による全体の評価	10

◆荒木電工は地域密着型の工事専門店として事業活動を行っております。

電気・空調・給湯器のレスキュー隊!

(有) 荒木電工

コンセント1個から修理の事まで

設備の【販売 / 施工 / 点検 / 修理】見積無料

0824 72-7800

営業時間 7:00 ~ 18:00 定休日: 日 / 祝 (土曜不定休)

〒727-0005 庄原市川手町 76-1



1. 経営方針

1-1. 社長あいさつ

有限会社荒木電工は、庄原市、三次市を中心とした地域密着型の工事専門店(電気・空調・給湯器・各種設備等)として1989年(平成元年)より事業を展開しております。

公共工事等で培った設計技術、施工管理、品質管理、維持管理に係る能力をベースに民間工事まで幅広く活用し、取り扱う設備機器を通じて地域貢献を目指しております。

また刻々と変化する時代に対して、お客様のニーズに応えられるように新商品の情報収集や専門技術の向上を行いながら、提案型の工事専門店として、日々努力して参ります。



代表取締役 荒木 和也

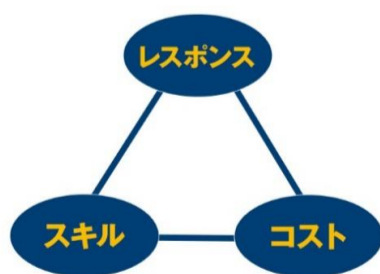
1-2. 企業理念

◆スローガン『コンセント1つから修理の事まで!』を掲げ、お客様の日々の生活に欠く事の出来ない設備機器を通して多種多様な【商品/技術】の中から、ご要望にあった【提案/工事】を行い安心して生活できる社会の実現に貢献する。

1-3. 行動方針

◆当社は、下記の【3つのバランス】を重視して、お客様のご要望や、お困りごとに対応して参ります。

①【レスポンス】 ⇄ ②【コスト】 ⇄ ③【スキル】



-
- ①【レスポンス】とは、お客様のご要望や現状の問題点等をヒアリングし、迅速に現場確認に行き、案件をスピーディーに進めること。
- ②【コスト】とは、お客様のご要望合った商品や工事内容を提案した上で、その内容に応じた価格が提案出来ること。
- ③【スキル】とは、お客様とのヒアリングと現場状況の的確な判断により、お客様のニーズに合った内容を実現できる、提案力や施工技術を身に付けていること。
-

1-4. 環境経営方針

【環境経営方針】

1-4-1. 環境経営理念

有限会社 荒木電工は、本業である設備工事を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

その事業活動を通じて、地域社会への貢献を目指し、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

1-4-2. 環境保全への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努め、燃料費削減を重点的に実施します。
3. 廃棄物の発生抑制につとめ、建設副産物の再生資源化率の向上に努めます。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. 塗料や接着剤など適正管理に努めます。
6. 環境に配慮した工事に努めます。
7. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

2020年2月25日

有限会社 荒木電工

1-4-3. エコアクション21の認証・登録の対象組織・活動

登録組織名:	有限会社 荒木電工
対象事業所:	本社、第一倉庫 第二倉庫
対象外:	なし
活動:	建設工事及び付帯する事業

2. 会社情報

(1) 名称及び代表者名

有限会社 荒木電工

代表取締役 社長 荒木 和也

(2) 事業所の所在地

本社、第一倉庫 〒727-0005 広島県庄原市川手町76番地1

第二倉庫 〒727-0005 広島県庄原市川手町76番地4

(3) 設立年月日

1989(平成元)年7月6日

(4) 資本金

300万円

(5) 事業年度

10月1日～9月30日

(6) 会社連絡先、環境経営レポート担当者名

TEL:0824-72-7800、レポート作成/担当者:代表取締役 荒木和也

(7) 事業内容

地域密着型の工事専門店(電気設備・空調設備・給排水設備・消防設備工事、収集運搬業)

(8) 事業の規模

売上高 15,900 万円 (2018年度)

施設名	本社、第一倉庫	第二倉庫	合計	
従業員数	5	0	5	[人]
建物面積	110	45	155	[m ²]

(9) 会社の歩み

1989年 7月 …… 設立、建設業許可(電気・消防施設工事業)、電気工事事業者届出

1989年 11月 …… 電気工事事業者届出

2005年 10月 …… 建設業許可(管工事業)

2016年 11月 …… フロン類充填回収業者登録

2017年 6月 …… 高圧ガス販売事業届

3.許可・届出関係

1. 建設業許可

許可区分	許可番号	許可年月日※	許可有効年月日	備考
広島県知事許可	一般 第22801号	平成27年10月4日	令和2年10月3日	電気工事業、管工事業、消防施設工事業

2. 電気工事業者開始届出

区分	番号	許可年月日	許可有効年月日	備考
広島県知事届出	第01039号	平成1年11月4日	-	自家用電気工作物、一般電気工作物

3. 指定給水装置工事業者

区分	番号	許可年月日※	許可有効年月日	備考
庄原市	第185号	令和2年3月25日	-	

4. フロン類充填回収業者登録

許可区分	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	備考
広島県知事登録	3412101290	平成28年11月24日	-	第一種フロン類

5. 高圧ガス販売事業届

許可区分	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	備考
備北地区消防組合消防本部	第2号	平成29年6月20日	-	

6. 産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類																		
					燃え殻	汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	繊維くず	ゴムくず	ガラス・コンクリート・陶器くず	がれき類	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	動植物性残さ	鉱さい				
広島県	第03408200397	平成30年3月13日	令和5年3月12日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

※積替え・保管を含まない

産業廃棄物収集運搬用車両

車種	台数
トラック(クレーン付);3.45t積	1 台
トラック:1.5t積	1 台
軽バン:0.35t積	4 台
軽トラック:0.35t積	1 台
合計	7 台

4.事業内容の紹介

4-1.取扱業務、商品等の紹介



4-2.保有資格

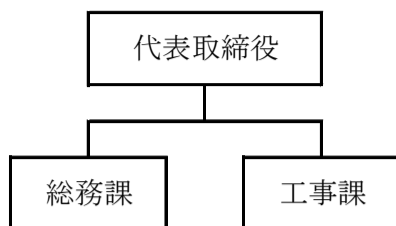
1. 電気工事関係
1級電気施工管理技士(監理技術者)、電気工事士(第一種、第二種、認定)
2. 管工事関係
2級管施工管理技士、給水装置工事主任技術者
3. 消防設備関係
消防設備士(甲1,4,5乙6,7)、消防設備点検資格者(第1種、第2種)、危険物取扱者
4. その他、関連資格
あと施工アンカー(第1,2種)、冷媒フロン類取扱技術者(第二種)、CATV技術者(第2級)
5. 技能講習
高所作業車、小型移動式クレーン、車両系建設機械(整地等)、床上操作式クレーン
フォークリフト、玉掛け、ガス溶接、足場の組立等作業主任者
6. 特別教育
巻上げ機運転、足場の組立等作業従事者、自由研削といし取替え等、粉じん作業
酸素欠乏・硫化水素危険作業、大径木伐木等(チェーンソー等)、低圧電気取扱、アーク溶接
7. 安全衛生教育
職長・安全衛生責任者教育、振動工具取扱作業、刈払機取扱作業車、丸のこ等取扱作業従事者

4-3.保有設備等

1. 特殊車両関係
高所作業車(14.5mウインチ付490kg吊)
トラック(1.5t積、パワーゲート付)
トラック・クレーン車(3.45t積、4段/2.9t吊/ラジコン付)
バックホー(1.5tクラス)

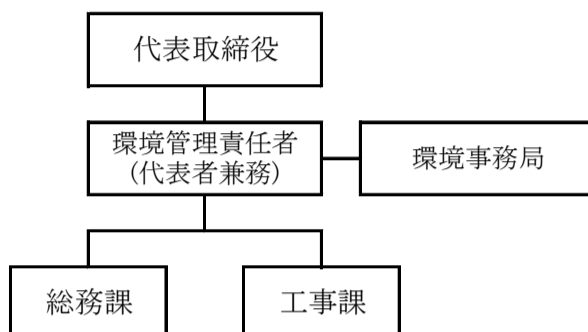
5. 組織図

5-1. 会社組織図



5-2. 環境経営組織図、役割・責任・権限表

作成日：2020年2月25日



	役割・責任・権限
代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 経営における課題とチャンス の明確化 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し 環境経営目標・環境経営計画書を承認 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

6. 環境経営目標及びその実績

	基準年 2018年度	基準年 1/4	2020年3月～5月		取組 評価	2019年度	2020年度	2021年度
			目標	実績		目標		
			-1%			-1%	-2%	-3%
電力消費削減 (kWh)	7,073	1,768	1,750	1,442	○	7,002	6,931	6,860
ガソリン車燃費 (km/ℓ)	-	-	-	11.0	-	11.2	11.4	11.6
ガソリン (ℓ)	6,134	1,533	1,517	890	○	6,072	6,011	5,949
走行距離 (km)	-	-	-	9,980	-	-	-	-
ディーゼル車燃費 (km/ℓ)	-	-	-	5.0	-	5.2	5.4	5.6
軽油 (ℓ)	1,556	389	385	437	×	1,540	1,524	1,509
走行距離 (km)	-	-	-	2,245	-	-	-	-
二酸化炭素総排出量 (kg-CO2)				12,637				
水使用量削減 (m ³)	43	10	9	11	×	42	42	41
一般廃棄物削減 (kg)	未把握	-	-	204	-	808	800	792
産業廃棄物のリサイクル率の向上 (%)	-	-	-	92.3	-	93.0	94.0	95.0
溶剤の適正管理	-	-	適正管理	△	△	適正管理	適正管理	適正管理

中国電力排出係数0.636kg--CO2/kWh

7. 太陽光発電の実績

	基準年 2018年度	2020年 3月～5月						
発電電力 (kWh)	13,228	4,034						

- ・設備概要: 太陽電池11.04kW(160W×69枚)、パワコン11kW(5.5kW×2台) …… ソーラーフロンティア製
- ・設置場所: 本社・第一倉庫 …… 屋根

8. 環境経営計画、取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力消費の削減	達成状況	取組結果とその評価
・数値目標	○	数値目標の達成ができた。 倉庫等の照明の消し忘れが時々あり、消灯確認の徹底が必要。
・不要照明の消灯(執務時、退室時)	△	
・空調の適温化(冷房28℃,暖房20℃程度)	○	
・空調機のフィルターの定期清掃	○	

自動車燃料消費の削減	達成状況	取組結果とその評価
・数値目標(ガソリン車)	○	仕事量に比例し燃料消費が増加し目標は未達。 しかしエコドライブ'10の励行により低燃費運転が定着しつつある。
・数値目標(ディーゼル車)	×	
・タイヤ空気圧の適正維持	○	
・省燃費運転の実施(エコドライブ'10励行)	○	
・空調機のフィルターの定期清掃	○	

水使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価
・数値目標	×	目標未達は社用車の洗車の影響が大きいと考える。 再度節制を心掛け活動する。雨水利用設備の導入も検討する。
・節水の呼びかけ表示(節水シールの貼付)	○	
・手洗い・洗い物時の節水励行、自動水栓活用	○	
・社用車の洗車の最小限化、節水の励行	×	

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価
・数値目標	-	現状把握を行い、数値目標を決めていく。 新たにシュレッダーゴミのリサイクル化を実施できた。
・分別の徹底(紙類等のリサイクル化)	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・廃棄用紙裏面のコピー利用推進	○	

産業廃棄物のリサイクル率の向上	達成状況	取組結果とその評価
・数値目標	-	リサイクル率を出して現状把握ができた。 さらなるリサイクル向上のために取引先との調整が必要。 場合によってはリサイクル先の開拓を進めていく。
・選別の徹底	○	
・リサイクル先の開拓	×	

建設副産物の再資源化率の向上	達成状況	取組結果とその評価
・適正管理	△	SDSの確認はできるが、数量・保管管理の記録表に一部不備があるため追加作成・管理が必要。
・化学物資安全性のSDSによる管理	○	
・化学物質の記録・管理(在庫、使用量、保管)	△	

9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	収集運搬
建設リサイクル法	解体工事、建設副産物
フロン排出抑制法	フロン類充填回収、エアコン等設置・撤去
高圧ガス保安法	高圧ガス販売(フロン類)
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	化学物質関係(塗料等)
労働安全衛生法	化学物質関係(SDS:安全データシート)
毒物及び劇物取締法	化学物質関係

環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局からの指摘は、過去3年間ありませんでした。

10. 代表者による全体の評価

- ・光熱水道、燃料、廃棄物、化学物質の利用・排出を管理する事で、環境負荷、環境経営に対しての改善に取り組む仕組みを構築する事ができました。
- ・今後は各項目の内容がさらに改善できるように、会社及び各個人の意識改革を行って環境経営改善へ取り組んで参ります。